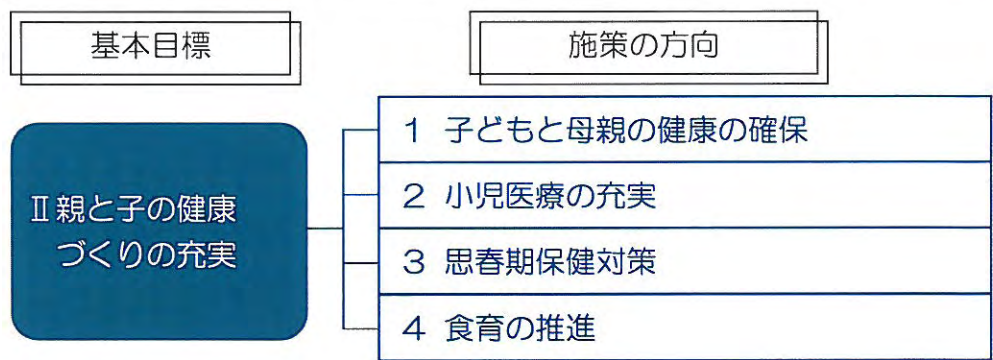


## 第2章 親と子の健康づくりの充実

※本章の各事業・施策の表において網掛けのある事業については、子ども・子育て支援事業の主要事業として、「第2部 子ども・子育て支援事業計画」において、事業の詳細を記載しています。



### 1 子どもと母親の健康の確保

安心して出産・育児ができるよう、関係機関と連携を強化しながら、健康診査、健康相談等の母子保健事業をきめ細かく実施していくとともに、子育て家庭が自信とゆとりを持って楽しく子育てができるよう、相談や交流の場を提供します。

1 子どもと母親の健康の確保	
— (1) 乳幼児期の事故防止	全 1 事業
— (2) 保健医療水準の向上	全 2 事業
— (3) 育児相談・指導の充実	全 3 事業
— (4) 不妊治療体制の整備	全 1 事業

#### (1) 乳幼児期の事故防止

事業No. II-1-(1)-①

①乳幼児期の事故防止対策の啓発 [健康管理センター]	
維持	<p>実施内容または平成 25 年度実績値</p> <p>乳幼児期の誤飲、転落、火傷等の事故や揺さぶられっ子症候群、乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防について、普及・啓発を行っています。</p> <p>妊娠中のセミナーや乳幼児のセミナー、健診において、パンフレット配布、DVD視聴等に加えて、予防のポイントなどの指導を行っています。</p>
	<p>推進方策または平成 31 年度目標値</p> <p>事故予防については、妊娠中や出生後の適切な時期をとらえて、保護者の認識を高めるための継続的な啓発を行います。</p>

(2) 保健医療水準の向上

事業No. II-1-(2)-①

①感染症のまん延及び重症化予防のための各種予防接種の実施 [健康管理センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	全額公費負担で接種できる定期予防接種はもちろん、水痘及び おたふくかぜの予防接種についても、敦賀市は平成 23 年度から 全額公費負担で実施しています。 未接種者に対しては、接種勧奨ハガキの送付や健康診査等の機 会をとらえ接種状況を確認し接種勧奨を行うなど、接種率の向 上に努めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	保護者が予防接種について正しく理解し接種を受けることが できるような周知を行うとともに、効果的な時期や方法による 接種勧奨を行えるよう工夫に努めます。

事業No. II-1-(2)-②

②生活習慣病予防対策の強化 [健康管理センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	・生活習慣病の予防と、妊娠中から幼児期において規則正しい 生活習慣を確立することの必要性を理解し実践してもらうた めに各健康診査やセミナー等で個別及び集団指導を実施して います。 ・歯の健康は食と大きく関係しており、乳児期から思春期各期 においてむし歯予防や歯周疾患予防に取り組んでいます。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	生活習慣が乱れやすい思春期・青年期における対策について、 関係機関との連携を図りながら検討します。

(3) 育児相談・指導の充実

事業No. II-1-(3)-①

①地域で親子が気軽に集える場での育児相談の充実 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	保育所、幼稚園、健康管理センター、児童館、子育て支援セン ター、NPO法人等で実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	親子が楽しく、保護者同士が気軽にふれあえる機会や仕組みを つくります。

事業No. II-1-(3)-②

②乳児家庭全戸訪問事業 [健康管理センター・児童家庭課]		
※ 維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	・生後 4 か月までの乳児のいるすべての家庭を、保健師、助 産師、保育士（子育てコーディネーター）（場合によっては臨 床心理士、家庭児童相談員）などが直接訪問し、育児に関す る相談や子育て支援に関する情報提供を行うとともに、各家 庭の養育環境の把握を行っています。 ・この事業において、社会的な支援を必要としている家庭を 把握し、必要に応じて養育支援訪問事業などによる継続的な 支援を行うことで、子育て家庭の孤立を防いでいます。 【年間訪問件数 608 件】 【出生数に対する訪問率 94.1%】



推進方策または平成31年度目標値	子育て支援関連事業の入口となる事業であることから、関係機関において情報を共有し、早期対応を図ります。 【年間訪問対象者数 553件】 【出生数に対する訪問率 100.0%】
------------------	--

事業No.Ⅱ-1-(3)-③

③妊婦健康診査 〔健康管理センター〕	
※維持	実施内容または平成25年度実績値 ・母子保健法第13条に基づき、赤ちゃんが順調に育っているか、母体に負担がかかっているかなどを確認するため、国が示す「望ましい妊婦健診の基準」に添った内容の妊婦健康診査を、公費負担により県内指定医療機関等において行っています。 ・里帰り出産等により県外で受診した場合には、償還払いにより対応しています。
	推進方策または平成31年度目標値 出産年齢の上昇等により健康管理がより重要となる妊婦が、近年増加傾向にあり、母体や胎児の健康確保を図るうえで、妊婦健康診査の必要性が一層高まっています。引き続き積極的な妊婦健康診査の受診を促します。 【年間訪問対象者数 538人】 【出生数に対する訪問率 100.0%】

(4) 不妊治療体制の整備

事業No.Ⅱ-1-(4)-①

①不妊治療費の助成制度の継続実施 〔健康管理センター〕	
維持	実施内容または平成25年度実績値 特定不妊治療費助成事業として、顕微授精及び体外受精についての助成金を交付しています。
	推進方策または平成31年度目標値 今後、国や県の動向も把握し、助成内容（額や回数）、対象者について検討します。



## 2 小児医療の充実

特に小児医療の分野で関係機関と連携を強化し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

### 2 小児医療の充実

- (1) 初期救急と二次救急医療体制の充実 全3事業
- (2) 周産期保健医療体制の整備 全1事業

#### (1) 初期救急と二次救急医療体制の充実

事業No. II-2-(1)-①

①休日急患センターの小児救急医療の充実 [健康管理センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	敦賀市医師会等に委託し、日曜・祝日・年末年始における小児救急医療を行っています。
	推進方策または 平成31年度目標値	小児科医師の確保に努めます。

事業No. II-2-(1)-②

②市立敦賀病院の救急医療の確保 [敦賀病院総務企画課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	国立病院と輪番制を組み、小児科医師による診察等を実施しています。一般の医療機関では対応が困難な救急患者に対し、小児科医師を待機させ診察等を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	救急医の確保に努めます。

事業No. II-2-(1)-③

③小児救急に対応できる医師等の医療従事者の育成 [敦賀病院総務企画課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	研修医をはじめ医療従事者に対して小児救急勉強会を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	継続して実施します。

#### (2) 周産期保健医療体制の整備

事業No. II-2-(2)-①

①福井県周産期医療ネットワークの下、周産期における比較的高度な医療体制の確保 [敦賀病院総務企画課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	かかりつけ医や周産期母子医療センター等と連携し、地域周産期母子医療センターとして、周産期における比較的高度な医療を提供しています。 医療従事者の技術向上のため、先進的医療に取り組んでいる母子医療センターにおいて研修を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	産婦人科医の確保に努めます。



### 3 思春期保健対策

保護者や子どもに対して、性に関する正しい知識を普及し、親子でそれらについて話し合うことの重要性を伝えていく必要があります。

#### 3 思春期保健対策

- (1) 心と体の健康教育の推進 全1事業
- (2) 子どもが直接相談できる体制の整備 全1事業

#### (1) 心と体の健康教育の推進

事業No.Ⅱ-3-(1)-①

①性や生活習慣に関する教育 [教育政策課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	保健体育や特別活動において学習の充実を図っています。また、「性に関する指導年間計画」に基づいて授業を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	継続して実施します。

#### (2) 子どもが直接相談できる体制の整備

事業No.Ⅱ-3-(2)-①

①子どもが悩みを直接相談できる場の確保とカウンセラーの配置 [教育政策課、少年愛護センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	・学校及びハートフル・スクールにカウンセラーを配置し、個別相談を実施しています。 ・少年愛護センターにおいても、家庭教育相談員を配置し青少年に対する相談活動の充実を図っています。
	推進方策または 平成31年度目標値	子どもたちの心の悩みが年々増加、多様化する中、カウンセラーだけではない対応を進めていきます。 さらに多くの方に気軽に相談していただけるような広報に努めます。

## 4 食育の推進

近年の外食産業の発展や食生活の簡素化、ライフスタイルの多様化等、「食」を取り巻く環境や食生活に対する意識は大きく変化しています。子どもたち一人ひとりが「食」を知り「食」を選ぶ力を習得し、健全な食生活を実践できる人間として育つことが重要です。

### 4 食育の推進

- (1) 食育の推進 全4事業
- (2) 母子保健事業における指導 全2事業

#### (1) 食育の推進

事業No. II-4-(1)-①

①食生活向上の意識の啓発 【健康管理センター、教育政策課】	
維持	<p>実施内容または平成 25 年度実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児健康診査において、正しい食習慣の確立や食生活（バランス食・減塩食等）の重要性を指導しています。毎年食生活改善推進員を養成、育成しています。養成修了後は、地区の食生活改善推進員として、食生活のアドバイス等地区活動を実施しています。</li> <li>・ 学校では、保健だよりや学年だより等で食生活に関する啓発を行っています。また、食育基本法や学習指導要領等に基づいた食に関する全体計画をたて、関係する教科で学習しています。栄養教諭、学校栄養職員とのチームティーチングを行っています。【各校 開催1回以上】</li> </ul>
	<p>推進方策または平成 31 年度目標値</p> <p>学校栄養士だけでなく、全教員が共通認識を持って取り組むために、研究の場を設けるよう努めます。</p>

事業No. II-4-(1)-②

②食生活に関する情報の提供 【健康管理センター、教育政策課】	
維持	<p>実施内容または平成 25 年度実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乳児期のセミナーにおいて、「授乳・離乳の支援ガイド」に基づき、個別に応じた栄養・保健指導を実施しています。幼児健康診査では、個別の食生活指導や食も含めた健康づくりに関するパンフレットを配布し情報の提供に努めています。</li> <li>・ 学校栄養士等が食生活に関する情報を共有し、各学校に提供しています。</li> </ul>
	<p>推進方策または平成 31 年度目標値</p> <p>継続して実施します。</p>



事業No. II-4-(1)-③

③食に関する学習の機会・場の充実 [健康管理センター、教育政策課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体等からの要請により、出前講座等で地域に出向き、講座を行っています。</li> <li>・学校では学級担任のほか学校栄養士も加わって、様々な食に関する学習を実施しています。「杉箸アカカンバ」の葉を使用したパンや「古田刈かぶら、黒河マナ」等を給食に取り入れることで、郷土野菜に対する学習機会を増やしています。</li> </ul>
	推進方策または 平成 31 年度目標値	単発の授業や給食時間だけでなく、学校教育活動全体を通じて指導します。

事業No. II-4-(1)-④

④保育所における食育の推進 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	栄養士を中心に、給食時間や登園降園時間帯に子どもとその親を対象に、食材の栄養素やバランスなどの基礎指導をしています。【栄養士配置 公立保育所 6 か所、私立保育所 5 か所】
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

(2) 母子保健事業における指導

事業No. II-4-(2)-①

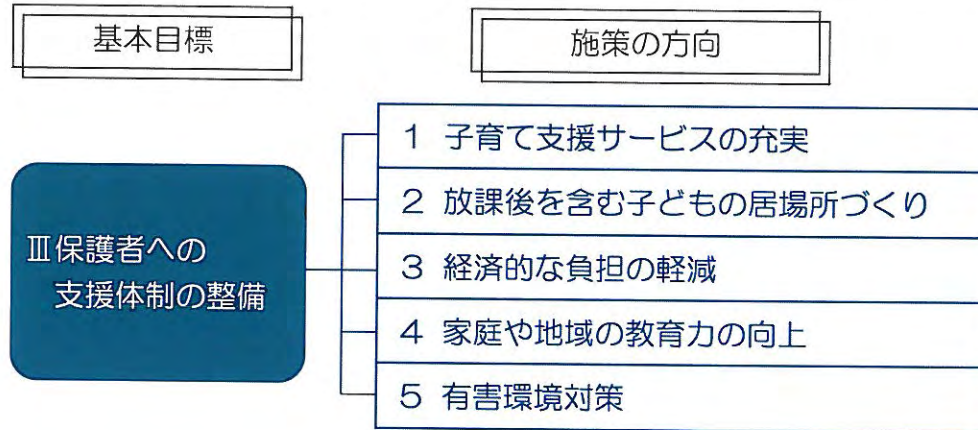
①妊婦とその夫を対象とした栄養（生活習慣）の指導 [健康管理センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	セミナーにおいて、試食や栄養指導を実施しています。妊婦や家族の食生活を考える機会や情報の提供に努めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

事業No. II-4-(2)-②

②離乳食の意味、必要性、与え方と調理方法等についての保健師や栄養士による指導 [健康管理センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	乳児期のセミナーで、離乳食の進め方や離乳食の意義等を含め栄養指導を実施しています。(栄養士・保健師・歯科衛生士が指導)
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

## 第3章 保護者への支援体制の整備

※本章の各事業・施策の表において網掛けのある事業については、子ども・子育て支援事業の主要事業として、「第2部 子ども・子育て支援事業計画」において、事業の詳細を記載しています。



### 1 子育て支援サービスの充実

子どもにとって乳幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う大切な時期であり、子どもたちの健やかな育ちを保障するために、子育ての第一義的な責任は保護者や家庭に置きながらも、社会全体で子育てを支えていくネットワークづくりや、地域の様々な主体による連携の強化などを推進し、子育てをしやすい地域環境の整備を図る必要があります。

1 子育て支援サービスの充実	
— (1) 地域資源を生かした子育て支援ネットワークづくりと場の確保	全9事業
— (2) 子育て支援センターの機能拡充	全8事業
— (3) 子育て支援に関する情報の提供と相談機能の充実	全6事業
— (4) 世代間交流の推進	全3事業

#### (1) 地域資源を生かした子育て支援ネットワークづくりと場の確保

事業No.Ⅲ-1-(1)-①

①地域子育て支援拠点事業		
【子育て総合支援センター、粟野子育て支援センター、児童家庭課】		
※維持	実施内容または平成25年度実績値	・公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親やその子どもの交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消するための事業です。【直営2か所、民間委託1か所】 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支



		<p>援に関する講習会の開催等を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイ保育園登録事業やほっとタイム事業を通じて、身近なコミュニケーションを図っています。</li> </ul>
	<p>推進方策または 平成 31 年度目標値</p>	<p>ニーズ調査による量の見込みに対して実績値が上回っている ので、現体制を維持する方向で当事業を実施します。 将来的には、地域の身近な場所としての利用提供形態に近付 けるべく、松原地区に開設することを念頭に検討します。</p>

事業No.Ⅲ-1-(1)-②

<p>②地域の子育て支援・親育ち（親学び）支援 〔児童家庭課〕</p>		
維持	<p>実施内容または 平成 25 年度実績値</p>	<p>「親支援事業（保健師・保育士による生後 4 か月未満児戸別 訪問相談）」による、妊娠時からのすべての親子への継続的な 支援を行っています。子育てコーディネーターと連携し、子 育て支援事業の拡大と充実を図っています。</p>
	<p>推進方策または 平成 31 年度目標値</p>	<p>核家族化や生活・仕事の様式の都市化等により、家庭や地域 の人々とのつながりが希薄化することを改善するため、子育 ち・親育ち・親子関係・育む環境について、幅広い「子育て 支援」の展開をめざします。</p>

事業No.Ⅲ-1-(1)-③

<p>③元気な高齢者等の地域住民の支え合いによる子育て支援 〔地域福祉課〕</p>		
維持	<p>実施内容または 平成 25 年度実績値</p>	<p>敦賀市老人クラブ連合会等と連携を図り、平成 2 5 年度の活 動事業の一部に、子育て支援体制に取り組む行事を実施して いただくよう要請しています。</p>
	<p>推進方策または 平成 31 年度目標値</p>	<p>登下校の見守りといった地域ぐるみの活動は市内全般的にあ るものの、世代間交流活動はまだ地域が限定的であるため活 動地域の拡大をめざします。</p>

事業No.Ⅲ-1-(1)-④

<p>④子育てサークルの育成支援 〔子育て総合支援センター、粟野子育て支援センター〕</p>		
維持	<p>実施内容または 平成 25 年度実績値</p>	<p>場の提供と情報交換による支援の実施を進めています。 サークルの企画・運営による事業を実施しています。</p>
	<p>推進方策または 平成 31 年度目標値</p>	<p>行政機関や援助機関がより身近なものになり利用しやすくな るよう進めていきます。形骸化しないよう活動の意味を絶え ず確認していきます。</p>

事業No.Ⅲ-1-(1)-⑤

<p>⑤民生委員児童委員、育児サポーター、ボランティア、地域住民等の協力による親子が 気軽に集える場の確保〔地域福祉課、児童家庭課〕</p>		
維持	<p>実施内容または 平成 25 年度実績値</p>	<p>児童館、少年自然の家、公民館、学校等の社会資源を活用し、 親子が安全かつ有意義に過ごせる居場所づくりを推進してい ます。</p>
	<p>推進方策または 平成 31 年度目標値</p>	<p>親子が安全かつ有意義に過ごせる居場所づくりと共に、その ような場所があることを広く P R し、利用促進を図ります。</p>

事業No.Ⅲ-1-(1)-⑥

⑥子育てを終えた人による積極的なボランティア参加の推進 [地域福祉課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	(社)敦賀市社会福祉協議会の「ボランティアセンター運営事業」に対し補助金を支出し、活動支援を実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	多様化する市民ニーズの中、それぞれの自主性を尊重しながら、ボランティア人材の育成・確保を図るため、市民がいつでも気軽に参加できるボランティア活動や研修などの機会の充実を図ります。

事業No.Ⅲ-1-(1)-⑦

⑦地域のリーダーの育成 [地域福祉課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域福祉計画の基本理念にある、「ふれ合い、支え合い、共にいきる めくもりのあるまちつるが」の実現に向けて各団体に対し活動支援及び環境づくりに努めています。((社)敦賀市社会福祉協議会の「ボランティアセンター運営事業」、敦賀市民生委員児童委員協議会連合会及び敦賀市老人クラブ連合会の活動に対し、補助金を支出しています。)
	推進方策または 平成 31 年度目標値	地域課題に気づき、市と協働で解決に取り組む地域活動の担い手の役割は重要であるため、各種研修会や講演会等を行い、情報や知識の幅を広げ、人的ネットワークの拡大を図ることができるよう地域リーダーの養成を図ります。

事業No.Ⅲ-1-(1)-⑧

⑧学校との連携によるネットワークの強化 [教育政策課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域住民の協力による伝統文化に関する学習など地域教育コミュニティ推進事業を実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	地域ボランティアの維持（確保）に努めます。

事業No.Ⅲ-1-(1)-⑨

⑨NPO法人をはじめとする市民団体やシルバー人材センター等の関係団体との情報共有による育児サポートの促進 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域子育て支援拠点事業及びすみずみ子育てサポート事業を実施しています。【委託2か所】
	推進方策または 平成 31 年度目標値	子育て支援団体・保護者・地域・行政など、それぞれの役割を明確にし、情報共有及び相互の連携を図り育児サポートを実施します。



(2) 子育て支援センターの機能拡充

事業No.Ⅲ-1-(2)-①

①利用者支援事業 [児童家庭課、子育て総合支援センター]		
※ 新規	推進方策または 平成31年度目標値	子育て中の親や子ども並びに妊婦やその配偶者が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で子育てに関する情報提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関と連絡調整を実施します。【平成27年度 開設1か所】

事業No.Ⅲ-1-(2)-②

②専門職員の配置による事業の充実 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	専門職員による育児教室や出張子育て支援事業等の内容の充実を図りながら、地域子育て支援拠点事業を実施しています。【月1回子育て基本講座・保育士研修会・食育講座実施】
	推進方策または 平成31年度目標値	親の子育て力の向上のため、保育士とその他の専門職等（保健師・助産師・臨床心理士・インストラクター等）と連携しながら、事業の推進を図り、多様な支援内容に対応できるよう、職員のスキルアップに努めます。

事業No.Ⅲ-1-(2)-③

③18歳未満の子どもと子育て家庭を対象とする支援機関のネットワークの構築 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	関係機関との連携をとりつつ、対象となる児童のケース会議を随時開催しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	状況を把握し、家庭の実情に応じた対応や支援方法について、関係機関と連携を図り、協働の体制づくりを進めていきます。

事業No.Ⅲ-1-(2)-④

④子育てサークルとの協働による地域子育て支援の促進 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	子育てサークルとの協働による行事への参加、情報交換の場の提供を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	サークル活動継続のための周知の工夫と活動支援の拡充を推進します。

事業No.Ⅲ-1-(2)-⑤

⑤子育て支援センターに出向けない母親等に対する出張子育てひろばの実施 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	・支援センターを利用できない保護者を対象に、各地区の公民館・公会堂等において、出張子育てひろばを実施しています。【9か所】 ・民生委員等による地域子育て支援拠点事業実施に伴う援助・助言を行っています。【1か所】
	推進方策または 平成31年度目標値	民生委員・地域ボランティア等による地域子育て支援拠点事業の周知と拡充、親同士の交流の促進を進めていきます。

事業No.Ⅲ-1-(2)-⑥

⑥健康管理センターとの役割分担の確立と連携の促進 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	乳幼児の年齢に応じた健康相談事業及び発達支援教室を実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	利用促進のため相互に、周知のタイミングの工夫に努めます。

事業No.Ⅲ-1-(2)-⑦

⑦子育てサポーターの育成と支援 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	関係機関との協働による子育てサポーターの育成講座を実施し意欲向上及び事業への協力を行っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	講座受講者が、子育て支援の情報やノウハウを引き継ぐための支援を進めていきます。

事業No.Ⅲ-1-(2)-⑧

⑧利用者の意見の反映 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	利用者の意見を聞き、きめ細やかな対応に努めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

(3) 子育て支援に関する情報の提供と相談機能の充実

事業No.Ⅲ-1-(3)-①

①保育所、幼稚園、子育て支援センター、児童文化センター、NPO法人等における保育メニューや行事申し込み、利用手続き等のPRの実施 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター、児童家庭課、教育政策課、児童文化センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	園児保護者へ、チラシ・ポスター等により周知しています。親同士の交流による情報交換やPRを実施しています。市の広報紙や掲示板、ホームページ、行政チャンネル、他の情報紙、マスメディア等においてPRを実施しています。市内ショッピングセンター掲示板において情報掲示に努めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	多くの情報が錯綜する中で、保護者にとって分かりやすいPRの方法を進めていきます。

事業No.Ⅲ-1-(3)-②

②利用上の問い合わせやニーズに対する速やかな対応 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	速やかな対応と回答の実施及び情報を随時提供しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	関係機関との速やかな情報共有に努めます。



事業No.Ⅲ-1-(3)-③

③子育てサービスについて情報提供できる窓口の充実 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	窓口での速やかな対応に努めています。 子育て情報誌を発行しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	子育て家庭がニーズに合わせて、幼稚園・保育所などの施設 や地域子育て支援拠点事業などから必要な支援を選択して利用 できるよう、更なる情報の提供に努めます。

事業No.Ⅲ-1-(3)-④

④ホームページ等による子育て情報の提供 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	関係機関と連携をとりつつ情報提供内容の更新を進めていま す。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	様々な子育て情報が錯綜する中、メディアの適切な利用の啓 発に努め、引き続き子育て情報の提供に努めます。

事業No.Ⅲ-1-(3)-⑤

⑤市内の育児支援情報を冊子にした育児支援マップの配布 [子育て総合支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	子育て情報の一元化として、関係機関との協働により「子育 てサポートブック」を作成しています。 健康管理センターを通じ、妊娠届け出時及び転入時（3歳ま での児）に配布しています。 関係各機関及び家庭訪問時に配布しています。【約 700 冊】
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

事業No.Ⅲ-1-(3)-⑥

⑥総合的な相談窓口による相談機能充実 [子育て総合支援センター、栗野子育て支援センター]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	専門スタッフによる面接・電話相談を実施すると共に、メー ル等による相談についても、速やかな回答に努めています。 関係機関との連携・情報共有を図っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	様々な支援の利用方法に関して、子育てに関する総合窓口と して、誰もが利用できるよう周知を図り、引き続き関係機関 との連携・情報の共有を図っていきます。

(4) 世代間交流の推進

事業No.Ⅲ-1-(4)-①

①世代を超えた地域住民によるイベントや学習機会の提供 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	得意技名人等の指導による各種教室やイベントを実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	新たな指導者を発掘するためのネットワークを整備します。

事業No.Ⅲ-1-(4)-②

②各世代の子育て支援意識啓発活動の推進 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	保育キーパー事業を実施しています。 【公立保育所配置 9 か所】
	推進方策または 平成 31 年度目標値	園の独自性を発揮し多様な行事が組まれるよう、幼児と高齢者の世代間交流をテーマとして、一方向的な関わりにならないよう留意しながら進めます。

事業No.Ⅲ-1-(4)-③

③保育所と幼稚園における地域活動の充実 [教育政策課、児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域開催のイベントに積極的に参加しています。また、お年寄りや小中学生と交流を持ち、地域活動の充実を図っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	新たな指導者を発掘するためのネットワークの整備を進めていきます。





## 2 放課後を含む子どもの居場所づくり

出産を機に離職し、子どもの小学校就学前後に再就職する女性が多いことは統計からM字カーブとして出現している実態であり、特に「小1の壁」及び「小4の壁」の打破は重要課題と位置付けられています。

### 2 放課後を含む子どもの居場所づくり

(1) 放課後を含む子どもの居場所づくり

全14事業

#### 放課後を含む子どもの居場所づくり

事業No.Ⅲ-2-(1)-①

①放課後児童健全育成事業 〔児童家庭課、子育て総合支援センター、粟野子育て支援センター〕		
※ 拡 充	実施内容または 平成25年度実績値	平成26年度において新たに5か所児童クラブを整備しています。【12か所→17か所】
	推進方策または 平成31年度目標値	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、放課後に適切な遊び及び生活の場を用意しその健全育成を図ります。小学校6年生までの受入れ拡大を順次進めます。 【直営16か所、民間委託1か所】

事業No.Ⅲ-2-(1)-②

②学校週5日制に対応した取組みの実施（放課後地域子ども教室） 〔生涯学習課〕		
維 持	実施内容または 平成25年度実績値	「放課後地域子ども教室」のほか子ども対象の多様な事業を実施しています。【9か所】
	推進方策または 平成31年度目標値	屋内外で安全に学び、体験できる環境の確保、また、子どもの送迎時の安全面への配慮に努めます。

事業No.Ⅲ-2-(1)-③

③園児・小中学生に向けて「子どもセンター情報誌」による情報の提供 〔生涯学習課〕		
維 持	実施内容または 平成25年度実績値	つるが子どもセンター情報誌「つるがっ子広場」を発行し、イベント情報を提供しています。【発行年2回】
	推進方策または 平成31年度目標値	地域の子どもの自然体験、スポーツ、文化活動、読書会等情報を集め、父兄や子ども達に情報提供するために、常に見やすい紙面づくりと構成を検討します。

事業No.Ⅲ-2-(1)-④

④公民館が中心となった地域ふれあい交流事業の実施 〔生涯学習課〕		
維 持	実施内容または 平成25年度実績値	「放課後地域子ども教室」開催等による世代間地域ふれあい交流を実施しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	参加する地域住民が固定化しないよう配慮します。催しものも新たな内容を検討します。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑤

⑤地域の子どもが気軽に利用できる運営体制の整備 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	オープンスペースや図書コーナー等の設置を進めています。また、地域住民が中心となった運営体制の充実を図っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	利用者のマナー対策に努めます。また、図書コーナーはスペースが限られているため、座れる場所の確保に努めます。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑥

⑥施設整備について、市民や運営組織の意見が反映できる体制の整備 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	公民館建設等施設整備にあたり、地区住民の意見を反映する取り組みを行っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	立地環境の変化に伴う、新たな来館者の取込みや公園との両立を進めていきます。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑦

⑦ボランティアセンター機能の確立 [地域福祉課、生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	(社)敦賀市社会福祉協議会の「ボランティアセンター運営事業」に対し補助金を支出し、活動を支援しています。生涯学習リーダー登録制度等を充実し、人材のネットワーク化を図っています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	市民の方々がボランティア活動に参加したりボランティアへ依頼できるように、相談や情報提供等、ボランティアセンターの充実を進めていきます。リーダー登録制度の利用拡大を図ります。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑧

⑧親子サークルの活動の拠点としての機能の充実とサークルに加われない親子への支援 [児童文化センター]		
維持	平成 25 年度実績	改修工事のため実績なし
	推進方策または 平成 31 年度目標値	「親子なかよしひろば」を開催し、季節行事等に参加して頂くことで親子への支援を推進します。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑨

⑨サークル活動の場としての積極的な情報の発信 [児童文化センター]		
維持	平成 25 年度実績	改修工事のため実績なし
	推進方策または 平成 31 年度目標値	R C N、広報、施設内の掲示等により情報の発信に努めています。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑩

⑩子どもをケアするボランティア組織の拠点機能の充実 [児童文化センター]		
維持	平成 25 年度実績	改修工事のため実績なし
	推進方策または 平成 31 年度目標値	ボランティアによる子育て支援活動に対し、環境整備に努めます。



事業No.Ⅲ-2-(1)-⑪

⑪児童の健全な遊び・交流の場としての充実 [児童文化センター]		
維持	平成 25 年度実績	改修工事のため実績なし
	推進方策または 平成 31 年度目標値	児童に安心安全で快適な遊び・交流場所づくりに努めます。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑫

⑫低学年をサポートする中高生のボランティア活動の充実と異年齢交流の促進 [児童文化センター]		
維持	平成 25 年度実績	改修工事のため実績なし
	推進方策または 平成 31 年度目標値	チャレンジ21などの低学年参加事業に中高生のボランティアの協力を得て異年齢交流活動の充実を図ります。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑬

⑬安全で安心できる場としての機能の充実 [児童館]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域において児童が自主的に参加し、安全に自由に遊べる場を提供しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	親と子、子と子、親子と地域、それぞれの媒介を担うことによってつながりを再生するための「居場所」づくりを推進します。

事業No.Ⅲ-2-(1)-⑭

⑭児童の健全育成を図るための関係機関との連携強化 [児童家庭課・生涯学習課・児童文化センター・児童館]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	児童の健全育成を図るため関係機関との連携を強化しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

### 3 経済的な負担の軽減

子育て家庭に対し、妊娠・出産、医療、教育・保育等の様々な子育ての場面に  
 応じて、経済的な負担への支援を行います。

#### 3 経済的な負担の軽減

(1) 経済的な負担の軽減 全10事業

#### (1) 経済的な負担の軽減

事業No.Ⅲ-3-(1)-① (再掲 事業No.Ⅱ-1-(3)-③)

①妊婦健康診査 [健康管理センター]		
※ 維持	実施内容または 平成25年度実績値	・母子保健法第13条に基づき、赤ちゃんが順調に育っているか母体に負担がかかっているかなどを確認するため、国が示す「望ましい妊婦健康診査の基準」に添った内容の妊婦健康診査を、公費負担により県内指定医療機関等において行っています。 ・里帰り出産等により県外で受診した場合には、償還払いにより対応しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	出産年齢の上昇等により健康管理がより重要となる妊婦が、近年増加傾向にあり、母体や胎児の健康確保を図るうえで、妊婦健康診査の必要性が一層高まっています。引き続き積極的な妊婦健康診査の受診を促します。 【年間訪問対象者数 538人】 【出生数に対する訪問率 100.0%】

事業No.Ⅲ-3-(1)-②

②児童手当の支給 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	国の制度に基づきながら、次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了前までの児童を養育している親を対象に支給しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	継続して実施します。

事業No.Ⅲ-3-(1)-③

③子ども医療費助成制度 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	小学校修了前の子どもを対象とした医療費を助成しています。平成26年10月から対象年齢を中学校修了前まで拡大しています。
	推進方策または 平成31年度目標値	継続して実施します。



事業No.Ⅲ-3-(1)-④

④適正な保育所保育料の設定 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	平成26年度において、新制度開始を見据え、保育料及び階層を据え置いています。
	推進方策または 平成31年度目標値	多子世帯の保育料を軽減するとともに、負担能力に応じた保育料を設定します。国基準7割水準とします。【第3子以降無料】

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑤

⑤適正な幼稚園保育料の設定 [教育政策課]		
改定	実施内容または 平成25年度実績値	平成26年度において、新制度開始を見据え、応能負担の考えのもと保育料を改定しています。平成27年度からは公立幼稚園の保育料が増額となります。
	推進方策または 平成31年度目標値	多子世帯の保育料を軽減するとともに、負担能力に応じた保育料を設定します。国基準7割水準とします。【第3子以降無料】

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑥

⑥公立幼稚園と私立幼稚園の保護者負担格差の軽減 [教育政策課]		
縮小	実施内容または 平成25年度実績値	私立幼稚園教育振興補助金を交付し、保護者負担の軽減及び私立幼稚園教育の振興を図っています。
	推進方策または 平成31年度目標値	子ども・子育て支援新制度施行に合わせ、保育料を改定し、公立私立の差異をなくします。ただし、私立幼稚園が新制度へ移行するまでの間は、従来どおり継続して実施します。

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑦

⑦幼稚園就園奨励費補助制度の充実 [教育政策課]		
縮小	実施内容または 平成25年度実績値	私立幼稚園就園奨励補助金を交付し、保護者負担の軽減を図っています。
	推進方策または 平成31年度目標値	私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度へ移行するまでの間は、従来どおり継続して実施します。

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑧

⑧実費徴収に係る補足給付を行う事業 [児童家庭課]		
※新規	推進方策または 平成31年度目標値	支給認定を受けた子どもの保護者の世帯所得状況などを勘案し、給付対象の教育・保育サービスで必要となる日用品・文房具・その他物品等の経費を、市が定める範囲において助成します。

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑨

⑨就学援助奨励費の支給による就学困難家庭や児童に対する援助の促進 [教育政策課]		
維持	実施内容または 平成25年度実績値	要保護・準要保護児童・生徒就学援助費の支給を行っています。
	推進方策または 平成31年度目標値	継続して実施します。

事業No.Ⅲ-3-(1)-⑩

⑩奨学金制度の充実 [教育政策課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	敦賀市奨学育英資金貸付制度を実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	財源（基金）減少を解消するよう努めます。

#### 4 家庭や地域の教育力の向上

子どもたちが様々な体験を通して協調性、社会性、たくましく生きる力を得ていく過程の大切さに配慮しながら、この過程に携わる家庭や地域活動への支援を行います。

#### 4 家庭や地域の教育力の向上

- (1) 家庭教育の支援 全 3 事業
- (2) 体験を通した子どもの心身の育成 全 8 事業
- (3) 社会全体での子育て支援 全 3 事業

##### (1) 家庭教育の支援

事業No.Ⅲ-4-(1)-①

①少子化、核家族化等に伴う家庭教育の重要性を再認識させる活動の推進 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	あわの子育てネットワーク等家庭教育を推進する団体を支援しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	教育にあまり熱心でない家庭をいかに取り込むか、また、この活動を浸透させるか検討します。

事業No.Ⅲ-4-(1)-②

②親もともに育っていくための地域や事業所での子育て学習の場の提供 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	乳幼児健診、就学時健診等の機会を活用した、親の責任や役割を自覚していくための学習会を開催しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	親の不安を取り除くため、どんな助言を必要としているのか、現状に則し的確に助言できる体制を図ります。

事業No.Ⅲ-4-(1)-③

③家庭の子育て相談窓口整備と機能充実 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	家庭児童相談室に相談員・臨床心理士・保健師を配置し対応しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	相談内容の複雑・深刻化により、緊急かつより高度な専門的対応が求められるケース等が増加しているため、職員の資質向上に努めます。



(2) 体験を通した子どもの心身の育成

事業No.Ⅲ-4-(2)-①

①家事手伝い等を通じて、子どもの人間性の育成と家族形成の支援 [生涯学習課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	親子で参加できる教室や講座を実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	家族はもちろん父親も気軽に参加できるよう働きかけます。

事業No.Ⅲ-4-(2)-②

②各種スポーツ活動の支援 [スポーツ振興課]		
拡充	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域におけるスポーツ少年団活動を育成支援しています。また、多世代で地域のつながりを深め楽しめる総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行っています。</li> <li>・親子・世代間・地域のつながりを深め楽しめる敦賀マラソン大会等の充実に努めています。【地元福井のマラソン選手をゲストランナーとして招き、敦賀マラソン大会を開催】</li> </ul>
	推進方策または 平成 31 年度目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化によりスポーツ少年団の団数が減少傾向にあるので、継続した団員の確保に努めます。</li> <li>・敦賀マラソン大会は参加者が年々増加しており、安全確保のための物品、スタッフとも拡充に努めます。</li> </ul>

事業No.Ⅲ-4-(2)-③

③スポーツ指導者の育成強化 [スポーツ振興課]		
拡充	実施内容または 平成 25 年度実績値	青少年が健全にスポーツに親しむことができるよう、各地域における指導者を対象とした研修会等の充実に努めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	地域における指導者の充実や、指導者が積極的に研修会等に参加するような工夫に努めます。福井国体に向け強化します。

事業No.Ⅲ-4-(2)-④

④図書館、公民館等の児童書の充実 [図書館]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	学校図書館・保育所等の施設へ定期的に図書の貸出しを行い、図書の利用を推進しています。【合計 32 施設】
	推進方策または 平成 31 年度目標値	子どもにとっての良い本を配架できるよう、児童書の精選を行います。各施設からのリクエストに応えると同時に、図書館として薦められる本を届けられるよう努めます。

事業No.Ⅲ-4-(2)-⑤

⑤読み語り活動の推進とボランティアグループの育成 [図書館]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせボランティアの養成講座を通年開催しています。【講座開講 4 回】</li> <li>・図書館ボランティアグループの活動を支援しています。</li> </ul>

推進方策または 平成 31 年度目標値	学校やボランティアグループとの連携を図ります。読み語り活動の講座や、学校図書館支援員の研修会の充実に努めます。
------------------------	---

事業No.Ⅲ-4-(2)-⑥

⑥読み聞かせの普及を通しての情操教育の推進（ブックスタート）

[図書館]

維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	生後 7 か月の乳児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせを行い、絵本とバックを手渡して、乳児期から親子で本にふれあうことの大切さを啓発しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	参加率の増加に努めます。

事業No.Ⅲ-4-(2)-⑦

⑦保育所、幼稚園及び学校での自然とのふれあい等による環境教育の推進

[児童家庭課]

維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	里山への遠足や田んぼや小川のいきもの観察、さつまいもの栽培など通常教育・保育内で実施しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	「幼児期ならではの環境教育」に焦点を当てた研修の実施や情報提供をより一層充実します。

事業No.Ⅲ-4-(2)-⑧

⑧自然環境と共生する環境保全意識の啓発

[環境・廃棄物対策課]

維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンアップふくい大作戦松原一斉清掃活動を環境月間に合わせ実施しています。【6/2 開催 1 回】</li> <li>・関係機関や事業所に、夏季の節電要請とライトダウンキャンペーンへの協力を依頼しています。</li> <li>・教育委員会共催のかんきょうコンクールにおいて、ポスター・かべ新聞・標語作品を募集し、50 作品を入賞選出・表彰しています。2 店舗とつるが環境フェアで展示しています。【応募作品 1,099 点】</li> <li>・つるが環境みらいネットワークにおいて、ホテルの観察会を実施しています。【6/22 開催 1 回】</li> <li>・つるが環境みらいネットワークにおいて、かんきょう紙芝居を作成し保育所などで実演しています。【実演 3 か所】</li> <li>・つるが環境フェア期間中、敦賀気比附属中学校の生徒による環境学習「ふるさと敦賀塾」の活動内容を発表しています。【3/8 開催 1 回】</li> <li>・中池見人と自然のふれあいの里では、通年で環境保全行事の実施や、保育所・学校による環境学習活動を受け入れています。</li> </ul>
	推進方策または 平成 31 年度目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が参加し易い環境関連行事の充実に努めます。 (子ども会やPTAとの連携協働等)</li> <li>・かんきょうコンクール入賞作品を活用します。 (子どもが集まるような場所への通年展示や3か所以上の事業所店舗等での展示の実施)</li> <li>・中池見湿地の保全活用方法の具体化を進めていきます。 (子どもや家族連れに多く訪れてもらうための方策等)</li> </ul>



(3) 社会全体での子育て支援

事業No.Ⅲ-4-(3)-①

①地域の子育て力の向上 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域の行事や祭り等の次世代への継承を進めています。地域の子育て支援団体（スポーツクラブ、子ども会等）の活動を推進しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

事業No.Ⅲ-4-(3)-②

②育ての喜びや楽しみを共感できる学習や体験活動の提供 [児童家庭課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	保育所や幼稚園での、中学生の社会体験、インターンシップ等の受入れ実施を進めています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

事業No.Ⅲ-4-(3)-③

③地域の子育てに関連した様々な活動への学校教職員の自主的な参加促進 [教育政策課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	地域の行事や祭りなどに積極的な参加を促しています。
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

## 5 有害環境対策

子どもを取り巻く有害環境対策として、性や暴力等に関する過激な内容の雑誌、インターネット等の有害情報について、子どもへの悪影響を考慮して環境浄化を推進します。

また、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）※の爆発的な普及による利便性を親世代が享受することによる、子どもへの無知覚の浸透が社会問題の根源となっていることがあります。

### 5 有害環境対策

- (1) 有害環境対策の推進                      全 1 事業
- (2) 有害情報対策の強化                      全 1 事業

(1) 有害環境対策の推進

事業No.Ⅲ-5-(1)-①

①地域住民や青少年健全育成に関する関係団体との連携による環境浄化の推進 [少年愛護センター、都市政策課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境浄化パレードによる環境浄化の啓発や有害図書等の取扱店の状況調査を進めています。</li> <li>・屋外広告物美化委員により、違反広告物の除去を行っています。</li> </ul>
	推進方策または 平成 31 年度目標値	継続して実施します。

(2) 有害情報対策の強化

事業No.Ⅲ-5-(2)-①

①インターネット等の有害情報対策の強化 [教育政策課、少年愛護センター、生活安全課]		
維持	実施内容または 平成 25 年度実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の特別活動や道徳の時間において、情報モラルに関する教育及び研修会等を実施しています。また、SNS※等の利用については、保護者への情報提供及び家庭におけるルール作り等の協力を依頼しています。</li> <li>・一般市民や保護者等への有害情報対策に関する啓発活動を実施しています。</li> <li>・小・中・高校生を対象とするFM放送による啓発活動、若者キャンペーン実施に伴う街頭啓発活動、中学3年生向けリーフレット配布による啓発を実施しています。</li> </ul>
	推進方策または 平成 31 年度目標値	ITサービスの複雑化・多様化により、常に最新の情報を入手し、教育・啓発を進めます。また、利用者の低年齢化により、より幅広い年代に対しての啓発活動を推進します。タイムリーで効果的な対策方法の発信に努めます。

※SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)	登録された利用者同士が交流できる会員制のインターネット上のコミュニティサービスのことです。利用が身近になり親世代の影響を受けた子どもの利用も増えています。いじめや自己顕示のツールとなることもあり、近年社会問題化しています。
-------------------------------	---